

令和 05 年度				調 査			
<div>補</div> 市道南本町太田線（南本町橋）橋梁補修詳細設計業務委託 設 計 書				設 計			
委 託 番 号				施 工 地			
道メ委第3号				見附市 双葉町 地内			
		実 施 ・ 元		変 更			
設 計 額		円		円			
契 約 額 ( 内消費税額 )		( 円 )		( 円 )			
委 託 ・ 履 行 日 数		委託日数 190 日間 又は 完成期限 年 月 日		日間( 付与日数 日間 ) 完成期限 年 月 日			
実 施 ( 元 ) 設計概要	調査業務 橋梁調査 N=1橋 設計業務 橋梁補修詳細設計 N=1橋		変 更  設計概要				

# 設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意），“n”は任意の半角数値です。

## 1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxxxx ※	TVxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合があります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

## 2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準 [1 県版]	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準 [2 調査関係]	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxx
積算基準 [3 港湾]	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準 [4 下水道]	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準 [1 一般土木] 全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxx
積算基準 [4 公園緑地]	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxx
積算基準 [6 機械・電気通信]	SWExxxxxxxx	WExxxxxxxx
積算基準 [5 建設機械損料表]	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合があります。

## 調査業務委託仕様総括

本業務を受託した者は、新潟県土木部が定める「測量・設計・調査業務委託標準仕様書」及び添付の「特記仕様書」により、業務を実施するものとする。

## 調査業務委託条件総括表

本業務に関連する調査等が生じ、発注者（監督員を含む）から指示があった場合において、受託者は調査等に協力するものとする。

この他、以下の事項に留意して業務を行うものとするが、現時点で不明の点及び業務実施に伴い変更が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

### 1. 本業務に関連する業務または調整を図る機関について

(1) 関連する別途発注業務委託（☐ 以下のとおり ☒ なし）

(2) 業務の時間的制限（☐ 以下のとおり ☒ なし）

(3) 特別な関係機関協議の必要（☒ 以下のとおり ☐ なし）  
・特記仕様書のとおり

(4) その他

### 2. 本業務実施において貸与する物品について

貸与品（☒ 以下又は別紙特記仕様書のとおり ☐ なし）

・令和元年度 防交第45-A40-2号 市道南本町太田線（南本町橋）橋梁修繕工事 竣工書類

・令和元年度 防交第45-A37-2号 道路施設（橋梁）定期点検委託業務 成果品

### 3. 用地（借地）および地元調整等について

(1) 用地（借地）の未処理箇所（☐ 以下のとおり ☒ なし）

(2) 近接作業制限（☐ 以下のとおり ☒ なし）

(3) その他

### 4. 成果品の納入および納入方法について

(1) 報告物品および提出部数

物品名	提出数	仕様等	電子化
報告書	2	横書きとし、A4縦版で製本	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否
報告書原稿	—		—
図面		報告書に添付	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否
図面原図	—		—
図面縮小版	—	A4版 (A3二つ折り) で製本、1部報告書に添付	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否
図面縮小版原図	—		—
標本	—		—
設計業務等標準歩掛実態調査	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		—

注) 電子化が要の場合、利用するソフトウェア及び、保存する電子媒体について監督職員と協議すること。

(2) その他（特記事項）

### 5. 打合せ協議について

本業務においては、次のとおり打合せ協議を予定している。第1回打合せがある場合において、受託者は契約後速やかに監督員と協議して、打合せ日程を決定するものとする。

なお、立会い欄に印がある打合せ協議については、主任技術者が立会うものとする。

打合せ協議	回数	立会い	備考
第1回打合せ	1	<input type="checkbox"/>	
中間打合せ	2	<input type="checkbox"/>	
成果品納入時	1	<input type="checkbox"/>	

# 南本町橋（ふれあい橋）修繕実施設計業務委託 特記仕様書

## 第1章 総 則

### （適用範囲）

第1条 本仕様書は、見附市が発注する「南本町橋（ふれあい橋）修繕実施設計業務委託」に適用する。

また、本業務の実施にあたり、受注者は本特記仕様書によるほか、業務委託契約書、「新潟県測量・設計・調査業務委託標準仕様書」（以下「標準仕様書」という。）、およびその他、諸法令・諸法規を遵守して、業務の円滑な進捗を図るものとする。

### （業務の目的）

第2条 本業務は、令和元年度の補修工事及び定期点検結果を踏まえ、対象橋梁における現地詳細調査及び対策工設計を行うことを目的とする。

### （業務の対象）

第3条 本業務の対象は、市道南本町・太田線 南本町橋（ふれあい橋）を対象とする。

### （通 則）

第4条 受託者は、下記の書類を契約後遅滞なく委託者に提出しなければならない。

（1）組織表

（2）工程表

（3）その他、委託者が指定するもの

2 前項の提出書類について、委託者が不相当と認め受託者に協議したときは、受託者はこれに応じなければならない。

### （管理技術者）

第5条 管理技術者は、本業務を遂行する上で技術上の管理を行うに必要な能力と経験を有する技術者で、建設部門（選択科目：鋼構造及びコンクリート）の技術士、又はRCCM（鋼構造及びコンクリート）の資格を有する者でなければならない。

### （履行期間）

第6条 本業務の履行期間は契約の日から190日間とし、履行期限を厳守するものとする。

2 本業務は、業務終了後、受託者が委託者に対し所定の図書等を提出し、検査に合格した時をもって完了とする。

## 第2章 業務内容

(業務内容)

第7条 本業務の内容は以下のとおりとする。

### 【1】設計準備・計画

#### ①業務計画

受注者は、契約後速やかに橋梁補修の実施体制を整え、必要な資料の収集、現地踏査計画を検討し、標準仕様書第1112条に基づいて、業務計画を作成し、監督員に提出するものとする。

#### ②現地踏査

既往資料をもとに現地踏査を行い、損傷程度の概要、既存の補修対策状況、添架物・支障物件の有無、周辺状況、施工性を確認し、補修設計の計画立案に必要な基礎的状況を把握する。また、詳細調査時に必要となる資機材の確認や運搬経路、交通量、想定される交通規制（交通整理員の配置人数等）、橋梁の劣化程度、その他調査を実施するために必要な現場の状況を確認する。

#### ③一般図作成（現地計測による復元）

補修設計に必要な図面（一般図）を作成する。

既存資料（建設時の竣工図や過年度調査成果等）が無い場合は、構造形式を確認し、必要寸法を測定のうえ一般図を作図する。

#### ④関係機関協議

調査・補修設計に必要な関係機関ごとに、協議、諸手続き、資料収集及び協議資料の作成を行う。

### 【2】現地詳細調査（調査業務）※地質調査業務諸経費の対象

#### ①現地詳細調査

##### ・調査計画（詳細調査）

業務の目的や内容、既存資料の収集・整理、現地踏査の結果等をもとに、劣化原因を把握するのに必要な調査・試験等を実施するための調査計画書を作成する。なお、調査方法については橋梁点検車を用いた調査を想定する。

##### ・現地計測

対象橋梁における橋台・橋脚部の桁かかり長など、一般図の復元に必要な情報を計測する。

・現場監理

各種詳細調査における現場監理を行う。

・調査結果とりまとめ

詳細調査や試験結果等の調査結果をとりまとめ、補修設計に必要な条件を整理する。

②鉄筋探査（横向き）

非破壊による鉄筋探査を行う。対象構造物の内部鉄筋の位置、かぶり、間隔を調査するため、コンクリート表面から電磁誘導法又は電磁波レーダー法にて鉄筋探査を行う。

・橋台部 (A1：縦壁正面、側面)：7.7m×1.0m×1箇所=7.7㎡

・橋脚部 (P1・P2・P3：縦壁正面、側面)：8.7m×1.0m×6箇所=52.2㎡

③コンクリートコア採取

ダイヤモンドの採取機を用いて、各種試験の供試体として所定量（φ50mm×100mm）のコンクリートコアを採取する。コンクリートコア採取にあたっては、事前に鉄筋探査により内部鉄筋位置の確認を行う。なお、コア採取後は、ポリマーセメントモルタル等を用いて復旧を行う。

・A1 橋台部：1本、P1・P2・P3 橋脚部：6本、計7本

④はつり調査

鉄筋位置を確認したうえではつり調査位置を決定する。コンクリート表面から200mm×200mmの範囲ではつりを行い、内部の鉄筋かぶり、径、損傷程度を目視確認する。確認後は、ポリマーセメントモルタル等を用いて復旧を行う。

・A1 橋台部：1箇所、P1・P2・P3 橋脚部：6箇所、計7箇所

⑤圧縮強度試験

採取したコアを成形し、圧縮試験機にて載荷する。最大荷重を供試体の断面積で除して圧縮強度を求める。

・A1 橋台部：1試料、P1・P2・P3 橋脚部：6試料、計7試料

⑥中性化試験（ノギス法・コア外周面）

採取したコアを用いて、現地にてフェノールフタレイン法により、コンクリートの中性化深さを測定する。

・A1 橋台部：1試料、P1・P2・P3 橋脚部：6試料、計7試料

### 【3】対策工設計

#### ①橋座拡幅設計（橋台部）

橋台部における点検・試験結果に基づき、対策工設計（対策工法の検討、設計計算、設計図作成、数量計算、照査、報告書作成）を行う。なお、対策工の内容については橋座拡幅設計を想定し、A1 橋台を対象とする。

#### ②橋座拡幅設計（橋脚部）

橋脚部における点検・試験結果に基づき、対策工設計（対策工法の検討、設計計算、設計図作成、数量計算、照査、報告書作成）を行う。なお、対策工の内容については橋座拡幅設計を想定し、P1・P2・P3 橋脚を対象とする。

#### ③施工計画

対策工種全体の施工順序、施工要領、概略工程表、仮設足場図を作成し、施工時の留意点等を取りまとめる。

また、河川橋における等流計算による流下能力、水位の検討程度を含むものとし、不等流計算による検討が必要となる場合は、別途、監督員と協議のうえ、設計変更の対象とする。

#### ④概算工事費

対策工種ごとに概算工事費を算出する。

### 【4】打合せ協議

打合せ協議は「業務着手時」、「中間」（2 回）及び「完了時」の合計 4 回を予定し、管理技術者、その他適当と認めるものが立ち会うものとする。

## 第 3 章 成果品

（成果品）

第 8 条 本業務の成果品は以下のとおりとする。

- |                               |     |
|-------------------------------|-----|
| (1) 南本町橋（ふれあい橋）修繕実施設計業務委託 報告書 | 2 部 |
| (2) 上記（1）の電子データ（CD-ROM）       | 1 式 |

(成果品の帰属)

第9条 本業務の成果品は全て委託者の所有とし、委託者の承諾を得ないで外部に公表、貸与、使用してはならない。

(成果品の瑕疵)

第10条 受託者は本業務完了後においても、受託者の責めに帰すべき事由による成果品の不良箇所が発見された場合は、すみやかに受託者の責任において訂正、補足又はその他必要な措置を講じなければならない。

## 第4章 その他

(資料の貸与及び返還)

第11条 委託者は、本業務に必要な資料及び図面等を受託者に貸与するものとする。

2 受託者は貸与資料を紛失、破損しないよう保管管理するとともに、委託者の承諾を得ないで他に公表、貸与してはならない。

3 本業務完了後、受託者は速やかに、貸与された資料を委託者に返還すること。

(書類の厳正な保管)

第12条 本業務の関係書類は、委託者に提出するまでの間、汚損、紛失、消失等がないように厳正に保管しなければならない。

(機密の保持)

第13条 受託者は業務を遂行するうえにおいて知り得た業務の目的や内容、その他借用資料に関して他に漏らしてはならない。

(疑義)

第14条 受託者は業務を遂行する過程において疑義を生じた場合は、速やかに発注者と協議し、円滑に業務の遂行を図らなければならない。

以 上



### 3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKXXXXXXXX	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMXXXXXXXX	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKXXXXXXXX	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。
SDHTXXXXXXXX (SZXXXX)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

### 4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
YnXXXXXXXX	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「\*減額処理\*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「\*単価置換\*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。  
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。  
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

# 一般調査業務委託 工事数量総括表

頁0-0006

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
調査業務委託						
直接業務費						
直接調査費			式			
現地詳細調査			式			
鉄筋探査(横向き)			式		1	
コンクリートコア採取			m2		59.9	
はつり調査			本		7	
圧縮強度試験			箇所		7	
中性化試験			試料		7	
直接作業費			試料		7	
電子成果品作成費						
直接調査費			式			
旅費・交通費						
旅費交通費			式			
旅費交通費(率計上)(地質調査)			式			
仮設費			式		1	
調査車両			式			
調査車両(橋梁点検車)			式			
			日			

05-実施-委託-0807-当初

# 一般調査業務委託 工事数量総括表

頁0-0007

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
安全費			式			
安全費			式			
交通誘導警備員B			人			
交通規制資機材			式		1	
施工管理費			式			
間接作業費						
直接費						
調査諸経費						
間接費						
委託価格						
消費税相当額						
委託費						

# 設計業務委託 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
設計業務委託						
橋梁設計			式			
橋梁補修設計			式			
橋梁補修詳細設計			式			
橋梁補修詳細設計			一式			
業務計画			業務		1	
現地踏査			橋		1	
一般図作成			橋		1	
関係機関協議			協議		1	
橋座拡張設計			式		1	
橋座拡張設計			式		1	
施工計画			橋		1	
概算工事費			橋		1	
打合せ			橋		1	
打合せ			式			
打合せ協議			式			
設計協議			一式			
打合せ協議			業務		1	

# 設計業務委託 工事数量総括表

頁0-0009

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
直接作業費						
電子成果品作成費			式			
旅費・交通費			式			
旅費・交通費			式			
旅費・交通費 (率計上) (設計業務)			式		1	
間接作業費						
直接費						
その他原価						
間接費						
業務原価						
一般管理費等						
委託価格						
消費税相当額						
委託費						